

第 2 回講座 企画案 (9月12日・第6回運営チーム会議用)

要約：

テーマ：	「設楽ダムは何のため？」
日時：	10月6日(土) 13:00～16:00
場所：	愛知県図書館
内容：	
13:00～13:05	あいさつ(戸田リーダー)
13:05～13:40	国土交通省中部地方整備局河川部河川計画課長 久保宣之さんの発表(事業者)35分間 (設楽ダム事業について(仮題))
13:40～13:50	休憩(質問票の記入、10分間)
13:50～14:25	京都大学名誉教授 今本博建さんの発表 (河川工学の先生)35分間 (題目未定:ダムの総合的なお話)
14:25～14:55	休憩(質問票の記入・回収、30分間)
14:55～15:55	質疑応答 60分間 (司会・質問役:富永・原田)
15:55～16:00	終わりのあいさつ(原田)
(第2回は、ダム事業を理解し計画の概略を共有すること、広い観点から計画がどのように捉えられるか、という観点に重点を置き、個別の細かい質問は、第3回以降で取り上げる)	

企画案：

司会：原田さとみ 富永晃宏先生

1. 話題提供 2名 各35分、途中10分休憩、合計80分。

(1) 事業者

- ・事業者である国交省の方に話していただく。
- ・内容・目的：設楽ダムの計画。何のために、どうやって、何が得られるのか、など。役所の人が話すので、ちょっと話が固いかもかもしれません。あらかじめ、こういうところは話して下さい、ということを整理しておき、先方に伝えます。

(2) 今本建博さん(京都大学名誉教授)河川工学者

ダムの総合的なお話しをしていただきます。

- ・内容・目的：ダムの総合的なお話しをしていただきます。専門性と市民感覚の両方を踏まえつつ、説明していただける今本先生に日本の他のさまざまなダムのケースも紹介していただきます。

2. 休憩時間（30分）：質問シートの整理

- ・質問のある参加者は、話題提供中～休憩5分後までに、質問シートを記入・提出頂く。
- ・富永と原田が質問シートを整理。運営チームメンバが応援。
- ・話題提供で答えが出た質問を除外する。
- ・グループ分けし、同じような質問をまとめる。
- ・質問の採用方針、優先性の方針：
 - (a)単なる意見・主張の表明は採用しない。質問のみ採用。
 - (b)基礎的な質問や全体にかかる質問を優先させる。
 - (c)「知らない」人の基礎的な質問を特に優先する。
 - (d)背景の意見・主張があるがその根拠や考え方を示し、それと対比するための質問など、質問が「知らない人」に有益であれば可。
 - (e)2名への質問がなるべく均等になるようにする。

3. 質問の時間（60分程度）

- ・基本設定
話題提供者お二方と、司会の原田と富永も横につく。
質問の投げかけは、原田・富永から。
- ・まず上記で整理した質問を、投げかける。
原田、富永さんはわかりやすい答えになるように補足質問。
質問されていない方の話題提供者からの、補足質問も受ける。
原田自身からみた、「知らない人」が持ちそうな質問も補足。
- ・次に話題提供者双方互いの質問を、原田・富永が仲介。
- ・質問と答えが行き違う（かみ合っていない）場合には、交通整理を心がける。

・それでもわからないこと、情報不足、話が決着しないこと、話がかみあわないこと、などは出てくるので、やりとりの結果「いまここでは、ここがわからない」ということを整理し、記録に残すことを心がける。すべてがわかったつもりにはならないことを認める余裕を持つことを確認したい。
- ・他のチームメンバがサポートの発言をする機会があってもよいが、進行が混乱する可能性があるので、上記の「わからないという状態を許容する」方が、進行担当者にとっては楽になるかもしれない。

4. 終わりのあいさつとお願い（戸田リーダー）

- ・次回のご案内（確実な情報の範囲で。）
- ・「ふりかえりシート」記入。（※3：各回共通で考える）

各種記入シートとその設計について

共通事項：(別紙1，別紙2)

- ・いずれの質問票も，記入者の属性を記入していただく。
- ・公表可能性のある範囲を明示する．ここではお名前以外は，当日・後日資料ともに公表対象可能性がある，とすることを提案。

各質問票独自の方法と内容

※1 質問シート(別紙1)

- ・参加者には予め，質問シートを渡しておき，2回目休憩時間5分経過時までにご記入していただく。
- ・質問は簡潔に！（高度な質問は，第3回以降各論に回す。）

※3 振り返りシート(現地版)(別紙2)

- ・講座終了後に記入していただく。極力全員に提出していただく。(参加者属性や効果を見るため)
質問シート記入欄(全体でA4サイズ1枚，属性記入欄込み)：

お名前（任意） 転記公表しません	お住まい（市町村）	年齢（○を） 10代, 20代・30代・40代 50代・60代・70代以上
男 ・ 女	ご職業（職種のみ）	その他お立場（例：二児の母）
豊川とのかかわり（任意）（ある方のみ）例：「飲み水を使っている」「アユ釣り愛好者」		
設楽ダム事業を知っていますか？（○をつけてください） よく知っている ・ だいたい ・ 少しは ・ ほとんど知らない ・ 全く知らない		
講演を聴いたご意見・ご感想、講師の先生への質問をお書きください。後半の質疑応答で 取り上げさせていただきます。 どなたへの質問ですか？（○を→） 久保さん ・ 今本さん		

お名前（任意） 転記公表しません	お住まい（市町村）	年齢（○を） 10代、20代・30代・40代 50代・60代・70代以上
男・女	ご職業（職種のみ）	その他お立場（例：二児の母）
豊川とのかかわり（ある方のみ）例：「飲み水を使っている」「アユ釣り愛好者」		
設楽ダム事業を知っていますか？（○をつけてください） よく知っている・だいたい・少しは・ほとんど知らない・全く知らない		
受講前に比べて、設楽ダム、豊川、豊川流域について理解が深まりましたか？ 大変深まった・少しは・あまり深まらなかった・全く深まらなかった		
第2回とよがわ流域セミナーの内容や運営について、ご意見・ご感想をお願いします。		
ご協力ありがとうございました。 第3回セミナーは、11月23日（金・祝）です。		